

令和6年度 特別の教育課程（立川市民科）の実施状況等について

1. 学校名 立川市立南砂小学校

2. 令和6年度 学校における自己評価（箇条書きでご記入ください。）

立川市民科の取組の効果	<ul style="list-style-type: none"> 探究的な学びの過程を視覚化することで、児童が見通しをもって学習に取り組むことができた。 児童が地域の方とともに野菜作りをすることで、立川の農業に対する思いや願いをもって意欲的に活動に取り組むことができた。
立川市民科の取組の課題	<p>【課題】 児童が単元の初めにもった目的意識・相手意識を単元の後半まで十分に持続させたかった。</p> <p>【改善策】 単元の初めの段階で地域の魅力に触れ、単元の中盤で魅力ある地域の課題に気付く活動を行うことで、児童の目的意識・相手意識を単元の後半まで十分に持続させる。</p>

3. 令和6年度 学校評価に係る共通項目のうち

①対象：児童・生徒

項目：⑫立川市民科では、自分で立てた課題について、情報を集め、整理・分析し、まとめ・表現することができた。

(割合)

そう思う	概ねそう思う	あまりそう思わない	思わない	わからない
49.2%	37.2%	6.9%	1.6%	5.0%

②対象：保護者

項目：⑪立川市民科では、探究的な学びの実現に向けて組織的に取り組んでいる。

(割合)

そう思う	概ねそう思う	あまりそう思わない	思わない	わからない
35.7%	45.4%	1.4%	0.4%	15.7%